



## はたらくくるま大集合

自衛隊東京地方協力本部江東出張所（所長 目崎3海佐）は11月4日及び5日の間、有明のシンボルプロムナード公園において実施された「はたらくくるま大集合」に第1普通科連隊と連携して参加した。

両日共に秋晴れの天気に恵まれ、会場が多くのお客さんで賑わう中、江東出張所のブースでは、軽装甲機動車、高機動車、偵察用バイクを展示したことで、多くの家族連れが写真撮影のための行列を作っており、特に軽装甲機動車は、車両のボンネットや銃座に上って写真を撮ることができたため、大好評であった。

会場には、消防やJAF、NEXCO東日本などの機関で活躍する車両も多く展示されており、日頃なかなか交流することのない他の機関の方々とも意見を交換し、楽しい雰囲気でも実施した。

来場者からは「普段見ることが出来ない自衛隊の車やバイクを間近で見ることができて楽しかった」や「非日常的な写真が撮れて、非常に映える！」などの声が聞かれた。

江東出張所では、今後も地域に根ざした活動を行うとともに、他機関と連携した広報活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解を深め、自衛官志願者の増大を図っていくとしている。



## 日本大学「三茶祭」で自衛隊の魅力を発信

自衛隊東京地方協力本部世田谷募集案内所（所長 巻口3陸佐）は11月4及び5日の間、日本大学三軒茶屋キャンパスで行われた学園祭「三茶祭」において、募集広報を行った。キャンパス内の1Fホールでは、学生考案の企画「三茶C BRNレスキュー2023（化学テロ発生！命を救う現場を目撃せよ！）」が実施され、警視庁・東京消防庁・海上保安庁と共同で中央特殊武器防護隊の隊員が訓練展示を行った。訓練展示会場ホールの1〜3Fまでびっしりと観覧者が集まり、状況に応じた訓練内容に釘付けとなっていた。また、装備品展示コーナーでは軽装甲機動車・救急車・化学剤監視装置付き高機動車・偵察用バイクが展示され、行列ができる程来場者に人気であった。

特設ステージ企画の最大の目玉として、第1音楽隊が特別演奏会を実施し、日本大学出身の第1音楽隊長（新田1陸尉）の指揮のもと、行進曲からジブリやポップスまで様々な曲が演奏された。会場は満席で、曲に合わせた手拍子が会場全体で起こるなど大盛況であった。

来場者からは、「自衛隊の装備や能力を間近で見ることができて勉強になった」、「自衛隊を職業の選択肢のひとつとして考えたい」などの意見が聞かれ、自衛隊に対する理解の促進が図れた。

世田谷募集案内所では、今後も大学と連携した広報活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解を深め、自衛官募集業務に対する協力関係の強化を図っていくとしている。

